

設立趣旨書

1 趣旨

近年、私達を取り巻く生活環境に、気象が深く関係していることが広く社会一般に認識されるようになってきました。いまや天気予報を見たり、聞いたりすることは生活の一部になっていきます。しかし、これをいま一歩進めて、私達は気象情報を日々の暮らしに活かし、私たちの生活を豊かにし、生命・財産を守る活動を行うことによって、社会へ積極的に貢献していきます。

具体的には気象知識の普及と防災啓発活動を柱とします。気象と生活、気象と産業がどのように関係しているかを学習し、気象の積極的な活用法を社会に広め、私達の生活を安心・安全・快適なものにしていきます。

また、地域・学校・企業で防災啓発活動を行うことにより、災害を軽減する活動を行います。特に風水害などに対しては、私たちのように未来を科学的に予測できる専門家集団がわかりやすく解説し、協働して実地活動も行うことにより、人々の防災意識が向上し、自ら適切な防災行動をとるまでに意識を高めることができると思います。

その結果いっそう減災効果を高めるための活動が、社会に広く浸透していくことになります。

そして、その目的を達成するためには、法人格を取得し組織化することによって、地域住民や行政、企業、大学等の研究機関、マスコミ、防災関連NPO・ボランティア組織等と幅広く連携し、ネットワークを構築することによって可能となります。これにより、広く一般市民への気象に対する知識の普及、防災に関する啓発活動を相互・協働して、継続的に行うことができます。

こうして多くの人々が活動に参加できる場を提供し、幅広く活動するには、法人格を取得することが最善であると考え設立を発起いたしました。

2 申請に至るまでの経過

平成17年

1. 3/16 有志8名が集まり気象予報士として私達にどのようなことが出来るか
1人1人の率直な意見を出し合い、活発な話し合いを行った。
2. その後月1~2回のペースで7回会合を開き、他のNPOと幅広く連携をしながら
多くの人々が活動に参加できる場を、提供することが必要との結論に至った。
3. 9/22 設立に向けて、最終的な意思決定を行った。
4. 10/6 設立総会を開催

平成17年10月6日

特定非営利活動法人ウェザーフロンティア東海
設立代表者 住所又は居所

愛知県安城市箕輪町東山 71 番地

氏名 鶴田 誠 印